令和6年度 安居中学校の部活動に係る活動方針

福井市安居中学校

<p>部活動の意義</p> <p>(1)学年・学級の所属を離れ、共通の興味や関心をもつ生徒たちが、自発的・自治的な集団生活を通して自主性や社会性を育て、望ましい人間関係を形成する。</p> <p>(2)規律ある活動を通し、集団生活のルールを身につける。</p> <p>(3)目的のある継続的な集団活動を通し、粘り強い心と豊かな人間性を形成し、豊かな学校生活にする。</p>	<p>目標・ねらい</p> <p>志を持って、挑戦し続ける生徒の育成</p> <p>(1)主体的に活動する生徒の育成。</p> <p>(2)時間やルールを守る生徒の育成。</p> <p>(3)後始末をきちんとする生徒の育成。</p> <p>(4)最後まで粘り強くやり抜く生徒の育成。</p> <p>(5)いじめを許さない生徒の育成。</p>	<p>指導者のあり方</p> <p>(1)生徒の様子をよく観察し、生徒の成長を目的とした指導をする。</p> <p>(2)異学年集団の中でリーダー性を育て、望ましい人間関係がつかれるように支援する。</p> <p>(3)部活動に対する情熱をもち、生徒とともに成長する。</p> <p>(4)他の部活動との連携を大切にし、組織的な運営をする。</p> <p>(5)体罰やハラスメントを絶対にしない。また、疑われるような言動にも注意する。</p>
<p>保護者の願い</p> <p>部活動を通して、社会性や人間性の伸長を期待する。</p>	<p>活動時間・休養日</p> <p>(1)平日 放課後の2時間程度とし、原則水曜日を休養日とする。 【夏季】4月～10月の県秋季新人戦まで 帰りの会終了10分後～17:50 下校完了18:00 【冬季】10月の県新人戦終了後～3月末まで 帰りの会終了10分後～17:20 下校完了17:30</p> <p>(2)休日 ・週末(土曜日および日曜日)は少なくとも1日以上以上の休養日をとる。週末に大会等があった場合は休養日を他の週に振り替える。 ・週末・祝日・振替休日において年間52日間の部活動休養日を確保する。 ・1日の活動時間を3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的、効果的な活動を行う。</p> <p>(3)その他 ・下校時刻を厳守し、安全に帰宅させる。 ・定期テストの1週間前の活動は、原則として停止する。 ・勤務時間が月80時間を超えない範囲で行う。また、副顧問と役割分担など、協力を得る。</p>	<p>大会等の年間計画</p> <p>6月下旬 福井地区夏季大会 7月中旬 福井県夏季大会 8月上旬 北信越大会 8月中旬 全国大会 9月下旬 福井地区秋季新人大会 10月中旬 福井県秋季新人大会</p>
<p>設置部活動</p> <p>【運動部】 外部指導者</p> <p>○男子ソフトテニス部 あり</p> <p>○女子ソフトテニス部 あり</p> <p>○男子ハンドボール部 あり</p> <p>○女子ハンドボール部 あり</p> <p>【文化部】</p> <p>○美術部 なし</p>	<p>入部・退部・転部</p> <p>手続き方法</p> <p>【入部】 保護者の確認をとった上で、「入部許可願」を担任経由で部顧問に提出する。</p> <p>【退部】 顧問、担任の確認をとった上で、「入部許可願」をもらい、保護者と相談の上「退部届」を、再度担任、顧問に提出する。</p> <p>【転部】 保護者、両顧問、担任の確認を得て、退部と入部の両方の手続きをとる。</p> <p>【更新】 年度始めに、部員に「入部許可願」を戻し、【入部】と同じ手続きを行うこととする。</p>	<p>活動について</p> <p>(1)活動時は、体操服、部指定の服装とする。</p> <p>(2)休業中や休日の登下校は、体操服か部指定の服装とする。</p> <p>(3)活動後は、後始末、戸締り、消灯をきちんと行う。</p>
<p>危機管理体制</p> <p>★生徒の状態を考慮して、活動計画を作成する。</p> <p>★必ず顧問(副顧問)がついて活動する。</p> <p>★事故発生時は、危機管理マニュアルに基づいて対応する。</p> <p>顧問 → 養護教諭・保護者 ↳ 教頭 → 校長 ↳ → 救急車 → 保健給食課</p>	<p>新入生の入部</p> <p>(1)部活動オリエンテーションを行い、見学期間や仮入部期間を設けた後、希望調査を行う。</p> <p>(2)入部届を生徒から担任経由で部顧問へ提出する。顧問は入部許可書を担任経由で生徒へ戻し、正式入部とする。</p> <p>(3)新入生の活動は4月下旬～5月上旬に開始する。ただし、仮入部期間は17:00完全下校とする。</p>	
<p>体罰等の防止体制</p> <p>(1)生徒の人権や人格を尊重する。</p> <p>(2)生徒の主体性を育成する。</p> <p>(3)生徒の発達段階を考慮した指導をする。</p> <p>(4)生徒の特性に合わせた指導をする。</p> <p>(5)勝利至上主義に陥らないようにする。</p> <p>(6)結果だけでなく過程を大切にし、生徒の努力を評価する。</p>	<p>今後の部活動のあり方について</p> <p>現在、全国的に部活動の地域移行にむけた取組が進められています。本校では、福井市の計画に沿いながら「令和6年度以降の部員数(希望数)見込み」や「地域クラブの有無」、「近隣中学校の部活動募集状況」等を考慮して、今後の部活動のありかたについて検討しています。</p>	
<p>感染症、熱中症対策</p> <p>・感染症の拡大を防ぐため、手洗い、うがいを励行する。</p> <p>・罹患者が発生した部活動を一時的に停止することを検討する。</p> <p>・熱中症リスクが高い夏季の活動においては、WBGTの指数を測定し、右に示したような対応をとる。</p> <p>・部活動後も、体調管理を行い、安全に下校できるように配慮する。</p>	<p>【WBGT 28以上31未満 嚴重警戒】</p> <p>・激しい運動を停止する。</p> <p>・運動活動時間30分ごとに、給水、及びエアコンが作動する教室で休憩をとる。</p> <p>【WBGT 31以上35未満 危険】</p> <p>・すべての屋外での活動を停止する。屋内での運動を停止する。</p> <p>・屋内での活動は、エアコンを作動させた教室での授業、軽作業、ミーティングに限る。</p> <p>【WBGT 35以上 災害級】</p> <p>・部活動はすべて中止する。</p> <p>※夏季休業中は、熱中症警戒アラートが発令した場合、部活動を中止する。ただし、上位大会を控え、特別に練習が必要な場合は、保護者と生徒の同意を得た上で、10時完全下校とする。また、熱中症特別警戒アラートが発令した場合、部活動を中止する。</p>	